

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06202
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学 人間文化学部	開講場所	広島キャンパス
2. 科目名	人間文化学への招待—健康科学科で何を学ぶか—		
	学問分野	番 号	34 名 称 健康科学
3. 担当教員	福場 良之 健康科学科 教授 藤井 保 健康科学科 教授 谷本 昌太 健康科学科 教授		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 29 年 7 月 29 日 (土) 9 時 00 分～12 時 20 分 (60 分×3 回) ①9 時 00 分～10 時 00 分②10 時 10 分～11 時 10 分③11 時 20 分～12 時 20 分		
5. 募集定員	50 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>少子高齢化社会の中で「人間の健康の科学」を考究する学問の役割はますます重要になっています。県立広島大学 人間文化学部 健康科学科では、「生活習慣病の予防」の観点で、「生体科学」、「栄養・食品科学」、「健康スポーツ科学」、「健康管理科学」の 4 分野について、遺伝子・細胞レベルの生体メカニズムから、個体・集団レベルの健康維持に至るまで、幅広い教育・研究を行っています。</p> <p>この講座では、健康科学に関心のある高校生を対象に、健康科学科で行われている教育・研究内容を紹介します。担当教員は、それぞれの専門分野について、具体的にわかりやすく講義します。</p> <p>講座内容</p> <p>1. 健康スポーツ科学分野「健康に果たす運動・体力の役割」(福場 良之) 体力というと、スポーツに関係すると思われるかもしれませんが、今日の健康観を考える上で重要な要因となります。体力が健康に果たす役割をひもどくことにより、運動と健康のかかわりについて、お話しします。</p> <p>2. 生体科学分野「生体防御機構を担う多様な分子や細胞」(藤井 保) 私たちの身体には、自己の恒常性を維持する上で欠かせない、病原性微生物などを見分けて排除する巧妙な仕組み(生体防御機構)が備わっています。この仕組みを担う様々な分子や細胞、それらの連携についてお話しします。</p> <p>3. 栄養・食品分野「食品を化学(科学)する」(谷本 昌太) 食品には、加工や貯蔵時にさまざまな変化が起こります。この変化を化学(科学)的に理解することは私たちが文化的・健康的な生活をおくるのに重要です。そこで、お魚を例にとりその変化について化学(科学)的な視点でお話しします。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定		
	② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 特になし		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/47/access.html		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。